

第1回山陽小野田市公立大学法人評価委員会会議議事録

平成27年度第1回山陽小野田市公立大学法人評価委員会議事録

日 時 平成28年1月12日(火) 18時から

場 所 山陽小野田市役所 3階 議会会議室2

出席者 委 員 山本(普)委員長、河口委員、河野委員、林委員、平野委員、山本(克)委員

事務局 大田成長戦略室長、大谷成長戦略室副室長、芳司総合政策部長

委員長の選任

事務局 山陽小野田市公立大学法人評価委員会条例第4条の規定に基づき、当評価委員会の委員長を定めることとなっている。自薦他薦は問わないので御意見のある方はお願いします。

事務局 年長者の方にはどうでしょうか。

委 員 年長者というよりは、大学の運営等に詳しい、大学に携わった経験がある方にはどうでしょうか。

事務局 経歴からお二人の方が該当するように思われますが、どちらかお引き受けいただけませんかでしょうか。

委 員 お役に立てるかどうかは分かりませんが、精一杯努めてまいりますので、委員のみなさんの御協力をお願いします。

事務局 委員長の代理については、大学の経験のあるもうお一方にお願いをしたい。

委 員 お引き受けします。みなさんの御協力をお願いします。

議題1

山陽小野田市公立大学法人評価委員会運営規程(案)について【資料

第1回山陽小野田市公立大学法人評価委員会会議議事録

1】

事務局 資料 1 に基づき、山陽小野田市公立大学法人評価委員会運営規程(案)について説明。この規程(案)は、他の公立大学法人の規程を参考にして作成した。

委員 ホームページに掲載する議事録は誰が確認するのか。

事務局 作成した議事録を委員全員に確認していただき、ホームページに掲載する。

委員 会議は必ず公開して行うのか。

事務局 原則、市の審議会等は公開となるので、評価委員会も同様である。ただし、審議内容によっては非公開とする場合もある。

委員 書面による議決とあるが、想定していることはあるのか。

事務局 他の公立大学法人の規程等を参考にして(案)を作成しているので、特に想定はしていない。

委員 今後の開催予定はどのように考えているのか。

事務局 中期目標(案)を策定し、3月議会に議案として提出しなければならない。議案として提出するためには、2月10日前後までに(案)を作成しなければならない。このため、開催の間隔は短くなるが2回は開催することになる。

委員 評価委員会の意見としては議決というよりは、委員で協議を尽くし、委員が合意した意見が出る方向にしたい。

委員 議題1について、これでよろしいか。

委員 結構です。

議題 2

山陽小野田市公立大学法人評価委員会会議公開実施要領(案)について【資料 2】

第1回山陽小野田市公立大学法人評価委員会会議議事録

事務局 資料2に基づき、山陽小野田市公立大学法人評価委員会会議公開実施要領(案)について説明。この実施要領(案)は、他の公立大学法人の規程等を参考にして作成した。

委員 周知方法は「ホームページ」となっているが、そのほかの手段はないのか。

事務局 市の広報紙は、開催時期等によっては対応できない場合があるが、ホームページ等とする方が良いと思うので、そのようにする。

委員 傍聴者に制限はあるのか。

事務局 規程等で傍聴できない方や個人情報等を扱う場合に非公開とする場合に限り、傍聴を制限できる。

委員 傍聴者の定員はどれくらいとするのか。

事務局 会場にもよるので、一概に何人とは決めにくいですが、何人程度としますか。

委員 ある程度の人数としなければ、公開に消極的な感じがする。会場等の関係からも10人～15人でよいのではないか。

委員 それでは、15人とすることでよろしいか。

委員 結構です。

議題3

山陽小野田市公立大学法人評価委員会の審議スケジュール(案)について【資料3】

事務局 資料3に基づき、山陽小野田市公立大学法人評価委員会の審議スケジュール(案)について説明。3月議会に議案として提出するためには、2月初旬までには中期目標(案)に対する意見をまとめる必要がある。日程的には大変厳しいと思うがあ

第1回山陽小野田市公立大学法人評価委員会会議議事録

と2回の開催で意見をまとめていただきたいと考えている。

委員 庁議とは何か。

事務局 市における幹部職員会議のことで毎週月曜日に開催している。中期目標(案)については評価委員会からの意見を参考に、協議することになる。

委員 評価委員会の意見は大きな視点からの意見としてはどうか。あまり細部にこだわると時間的にも難しくなるのではないか。

委員 中期目標(案)を3月議会に提出するためのタイムリミットはいつになるのか。

事務局 議案の発送が2月中旬くらいになると思われるので、遅くとも2月初旬には中期目標(案)をまとめる必要がある。

委員 大変厳しい日程だが、最低2回は評価委員会での協議が必要ではないかと思う。

事務局 大変タイトな日程で会議を開催することになり、委員には大変御迷惑をおかけするが、よろしくお願いします。

委員 了解した。

議題4

公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学の中期目標(案)について【資料4-1、4-2、4-3】

事務局 資料4-1、4-2、4-3に基づいて、公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学の中期目標(案)について説明。中期目標の作成に当たっては、山口東京理科大学の意見を聴く中で作成している。本日、説明をした中期目標(案)への意見については事務局で様式を作成し、委員に送付するので、意見等を記載していただき、御返送いただきたい。いただいた

第1回山陽小野田市公立大学法人評価委員会会議議事録

意見をまとめ、次回の会議で協議していただきたい。

委員 意見だけではなく、質問の項目も設けていただきたい。

委員 時間がない中での審議となるので、今の段階での意見や質問をしてよいか。

事務局 結構です。

委員 目標値が明確に数値として示されていないが、これでは達成の程度が曖昧でよくわからない。

事務局 中期目標は理念を示したもので、具体的な数値目標は公立大学法人が中期目標を達成するために作成する中期計画において示されることになる。中期計画は、4月に公立大学法人が設立された後に作成されることになる。

委員 「確かな基礎学力」とあるが、特色を出すことが大切なのではないか。キャリア教育（コミュニティ能力やプレゼンテーション能力の開発など）を充実させ、社会人として必要な素養を育てることが大切なのではないか。今の目標では、他の大学との違いがはっきりしていない。

事務局 特色は中期計画において具体的に示されてくるものと考えている。

委員 中期目標には、経営的な面、教育的な面の両方があると思うが、経営的な観点からはある程度の数値・金額を示すことが必要と考える。

委員 いろいろと意見はあると思うが、本日は、現状を把握することとしたい。「確かな基礎学力」とは、大学における教育・研究を進めていく中で必要な基礎学力のレベルをしっかりと身につけることであり、大切なことである。

委員 最近「リケジョ」という言葉があるように、理工系の大学に

第1回山陽小野田市公立大学法人評価委員会会議議事録

進学する女性が増えている。女子教育についての記載があった方がよいと思う。

委員 薬学部についての記載がないが、設立を計画しているのなら載せた方がよいのではないか。

事務局 まだ申請をしていない段階のため、現段階の中期目標の中で前端的に記載することは難しいと思うが、国と協議し、確認する。薬学部の設立が認可された場合に中期目標を変更することになる。

委員 薬学部の設置は、国の方針からも容易なことではないと思われるが、薬学部の設置は、公立大学としての希望であり、希望が持てるよう頑張っていたきたい。

委員 「公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学」という名称は長過ぎると思うが。

事務局 公立大学法人は、その名称中に「公立大学法人」という文字を用いなければならないと定められている。山陽小野田市が設立した公立大学法人が設置した市立大学ということで「山陽小野田市立」としている。「山口東京理科大学」の名称については、公立化を進める中での国との協議で「東京理科大学」の名称を使用することについて難色が示されたが、私立理工系大学のトップレベルにある「東京理科大学」のブランド力、そして、公立化後も姉妹校の関係を継続していくということで理解をしていただいた。

委員 「地域」の概念は、山陽小野田市を言うのか、宇部市や下関市などを含むのか、山口県内を言うのか、曖昧なものがある。
「拠点」の概念も曖昧となっている。

委員 「地域」は当然大切だが、東京理科大学との連携があるとい

第1回山陽小野田市公立大学法人評価委員会会議議事録

うことは他の大学にはない特色であり、この点をアピールすることも大切と思う。

委員 公立化後の山口東京理科大学の中期目標について審議をしているが、実際に山口東京理科大学に行ったことがない。個人として行ってもいいが、是非、評価委員会として見学できる機会を設けていただきたい。

事務局 実施したいと思うので、日程を調整させていただく。施設見学とともに大学からも説明をしていただくようにしたい。

議題 5

公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学の役員報酬等の支給基準について【資料5-1、5-2】

事務局 資料5-1、5-2に基づいて、公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学の役員報酬等の支給基準について説明。市の考え方は、公立大学法人も病院局や水道局と同様に市の機関として位置付けである。このことから、理事長の報酬は、病院事業管理者や水道事業管理者、教育長と同額としている。副理事長兼学長については理事長より少し低い金額を考えている。この支給基準については、決定したものではなく(案)である。

委員 支給基準が低いように思える。この金額で良い人材を集めることができるのか疑問である。

委員 実績を反映させるため、インセンティブ的なものも考えてみてはどうか。

委員 山口東京理科大学の決算等、提供していただける資料については準備していただきたい。

第1回山陽小野田市公立大学法人評価委員会会議議事録

事務局 公開できる資料、できない資料があるが、資料として提供できるものは準備する。